

新たな情報通信技術戦略の策定に関する意見

1. 個人／団体の別：個人
2. 氏名／団体名：非公開
3. 連絡先：非公開
4. ご意見：
14の重点施策については、すべて重要です

I 国民本位の電子行政の実現について

電子行政の実現については、民間に比較して大きな差が生まれています。その原因は、通信環境やハードの問題ではなく、行政の意識や仕組みにあるように思えます。

このことに一番近いのは④の政府 CIO の施策ですが、この内容が、行政の意識改革や業務改革につながるのかが明確ではありません。また、国と地方との連携についても触れられていません。この点を見直していただきたい。

II 地域の絆の再生

地域の絆のための情報を蓄積する政策が見当たりません。医療サービス、福祉サービス、eラーニングが記されていますが、そのための地域の情報をどのように蓄積していくのかを示す必要があります。⑨の施策が近いように見えますが、コンテンツ制作の支援だけでなく、地域の情報を蓄積し利活用を促す物理的な拠点が必要ではないかと思えます。その拠点を既存の組織で受け持つことを支援する施策が必要と考えます。

III 新市場の創出と国際展開

⑫の施策として35空間位置情報サービスが挙げられていることは大切だが、このような位置情報サービスを実現させるためには、既存の情報が位置付き情報として蓄積されていることが必要であり、⑨の施策例の地域の情報のアーカイブ化と密接に関連する。またこのようなサービスは、人や物の動きに伴うサービスとしてのニーズがあり、28の取り組みと連動させることが必要である。

以上